

平成28年度 決算に関する説明資料

- 1 各種会計歳入歳出決算総括表 (P1)
- 2 各種会計歳入決算前年度比較表 (P2)
- 3 各種会計歳出決算前年度比較表 (P3)
- 4 一般会計歳入決算前年度比較表 (P4)
- 5 一般会計歳出決算前年度比較表 (P5)
- 6 一般会計性質別歳出決算前年度比較表 (P6)
- 7 市税決算前年度比較表 (P7)
- 8 都市計画税充当説明資料 (P8)
- 9 地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる
社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費 (P9)
- 10 地方交付税の概要 (P10)
- 11 各種基金の状況 (P11)
- 12 東日本大震災に係る災害復旧費等の決算状況 (P12)
- 13 各種会計地方債の状況 (P14)
- 14 健全化判断比率及び資金不足比率 (P15)
- 15 健全化判断比率及び資金不足比率に関する会計区分等 (P19)
- 16 普通会計決算状況分析主要指標 (P20)
- (参考) 普通会計決算状況分析主要指標の見方 (P21)

平成28年度各種会計歳入歳出決算総括表

(単位:円)

会計区分	予算現額 (A)	決算額			備考	予算現額と決算額との比較		
		歳入(B)	歳出(C)	差引残額(B-C)		歳入(B-A)	歳出(A-C)	
一般会計	14,008,853,000	13,614,264,831	13,205,002,426	409,262,405	繰越明許費繰越財源 44,917,000 翌年度繰越額 180,000,000 財政調整基金繰入額 184,345,405	▲394,588,169	803,850,574	
特別会計	国民健康保険事業	3,907,689,000	3,748,776,448	3,701,050,144	47,726,304	翌年度繰越額 23,863,000 国民健康保険事業財政調整基金繰入額 23,863,304	▲158,912,552	206,638,856
	後期高齢者医療	351,640,000	304,837,795	303,768,384	1,069,411	翌年度繰越額 1,069,411	▲46,802,205	47,871,616
	介護保険	3,061,394,000	2,969,662,764	2,829,891,809	139,770,955	翌年度繰越額 72,928,452 介護保険事業財政調整基金繰入額 66,842,503	▲91,731,236	231,502,191
	公共下水道事業	2,328,358,000	2,288,982,749	2,286,500,689	2,482,060	繰越明許費繰越財源 1,814,180 翌年度繰越額 667,880	▲39,375,251	41,857,311
	農業集落排水事業	102,054,000	98,842,648	98,697,408	145,240	翌年度繰越額 145,240	▲3,211,352	3,356,592
	東根財産区	967,000	727,009	727,009	0		▲239,991	239,991
	計	9,752,102,000	9,411,829,413	9,220,635,443	191,193,970		▲340,272,587	531,466,557
合計	23,760,955,000	23,026,094,244	22,425,637,869	600,456,375		▲734,860,756	1,335,317,131	

区分			予算現額	決算額	決算額の比較 (A-B)	備考	
企業会計	水道事業	収益的	収入(A)	975,719,000	1,019,012,848	税込 16,502,740	税抜き 収入額 947,832,081 円 支出額 953,708,627 円 収入支出差引 ▲5,876,546 円
			支出(B)	1,115,275,000	1,002,510,108		
	資本的	収入(A)	64,156,000	68,428,880	▲380,025,147	資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 380,025,147円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額22,554,731円、減債積立金920,300円及び過年度分損益勘定留保資金356,550,116円で補填。	
		支出(B)	513,571,024	448,454,027			

平成28年度 各種会計歳入決算前年度比較表

歳入

(単位:千円、%)

会計区分		平成28年度		平成27年度		比較		摘要	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率		
一般会計		13,614,265	56.5	14,731,703	59.0	▲ 1,117,438	▲ 7.6	【】内の数字は平成27年度との比較 ○市税 3,349,418 【+47,465 +1.4%】 ○地方交付税 4,017,916 【▲260,039 ▲6.1%】 ○財産収入 19,590 【▲152,189 ▲88.6%】 ○繰入金 410,324 【▲271,228 ▲39.8%】 ○繰越金 360,793 【+122,501 +51.4%】 ○市債 1,391,090 【▲541,709 ▲28.0%】	
特別会計	国民健康保険事業	3,748,776	15.5	4,027,279	16.1	▲ 278,503	▲ 6.9	○国民健康保険税 656,206 【▲112,080 ▲14.6%】 ○療養給付費等負担金 603,662 【+46,744 +8.4%】 ○療養給付費等交付金 141,790 【▲43,054 ▲23.3%】 ○前期高齢者交付金 815,775 【▲115,251 ▲12.4%】 ○共同事業交付金 715,318 【▲51,894 ▲6.8%】 ○一般会計繰入金 234,490 【▲29,218 ▲11.1%】	
	後期高齢者医療	304,838	1.3	303,862	1.2	976	0.3	○後期高齢者医療保険料 200,141 【▲1,525 ▲0.8%】 ○一般会計繰入金 97,827 【▲2,055 ▲2.1%】 ○健康診査受託事業収入 5,328 【皆増】	
	介護保険	2,969,663	12.3	2,926,814	11.7	42,849	1.5	○介護保険料 594,059 【+15,990 +2.8%】 ○支払基金交付金 770,352 【+28,941 +3.9%】 ○一般会計繰入金 398,399 【▲4,080 ▲1.0%】	
	公共下水道事業	2,288,983	9.5	1,514,187	6.1	774,796	51.2	○下水道使用料 246,706 【+13,188 +5.6%】 ○国庫補助金 525,700 【+373,672 +245.8%】 ○一般会計繰入金 511,530 【+3,504 +0.7%】 ○市債 992,500 【+386,200 +63.7%】	
	農業集落排水事業	98,843	0.4	103,812	0.4	▲ 4,969	▲ 4.8	○農業集落排水処理施設使用料 16,126 【+1,145 +7.6%】 ○農業集落排水資源循環統合機能強化補助金 皆減 【▲3,564】 ○一般会計繰入金 58,091 【▲1,075 ▲1.8%】 ○市債 24,500 【▲800 ▲3.2%】	
	東根財産区	727	0.0	423	0.0	304	71.9	○森林育成事業県補助金 133 【+4 +3.0%】 ○財産造成基金繰入金 569 【+306 +116.6%】	
	計	9,411,830	39.0	8,876,377	35.5	535,453	6.0		
企業会計	水道事業	収益的収入	1,019,013	4.2	1,011,624	4.1	7,389	0.7	○水道料金 904,790 【+20,500 +2.3%】 ○一般会計補助金 3,413 【+1,004 +41.7%】 ○修繕引当金戻入益 27,000 【+19,436 +257.0%】 ○消費税及び地方消費税還付金 3,382 【▲32,771 ▲90.6%】
		資本的収入	68,429	0.3	355,673	1.4	▲ 287,244	▲ 80.8	○企業債 皆減 【▲282,500】 ○一般会計出資金 20,068 【▲1,698 ▲7.8%】 ○工事負担金 32,777 【+4,196 +14.7%】
	計	1,087,442	4.5	1,367,297	5.5	▲ 279,855	▲ 20.5		
合計		24,113,537	100.0	24,975,377	100.0	▲ 861,840	▲ 3.5		

平成28年度 各種会計歳出決算前年度比較表

歳出

(単位:千円、%)

会計区分		平成28年度		平成27年度		比較		摘要 【】内の数字は平成27年度との比較	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率		
一般会計		13,205,003	55.3	14,174,615	58.0	▲ 969,612	▲ 6.8	○枝野橋補修事業 297,701 【+274,182 +1,165.8%】 ○陸上競技場改修事業 247,738 【皆増】 ○市民センター整備事業 10,820 【▲331,550 ▲96.8%】 ○学校給食センター整備事業 596,074 【▲331,294 ▲35.7%】 ○小中学校太陽光発電設備設置事業 皆減 【▲162,080】 ○仙南クリーンセンター負担金 264,874 【▲232,531 ▲46.7%】 ○減債基金積立金 200,120 【▲160,756 ▲44.5%】	
特別会計	国民健康保険事業	3,701,050	15.5	3,849,172	15.8	▲ 148,122	▲ 3.8	○保険給付費 2,295,255 【▲83,670 ▲3.5%】 ○共同事業拠出金 713,843 【▲39,285 ▲5.2%】	
	後期高齢者医療	303,769	1.3	302,694	1.2	1,075	0.4	○後期高齢者医療広域連合納付金 290,747 【▲1,896 ▲0.6%】 ○健康診査事業費 5,451 【皆増】	
	介護保険	2,829,892	11.8	2,842,221	11.6	▲ 12,329	▲ 0.4	○保険給付費 2,634,516 【▲41,047 ▲1.5%】 ○地域支援事業費 93,489 【+32,033 +52.1%】	
	公共下水道事業	2,286,501	9.6	1,511,210	6.2	775,291	51.3	○下水道建設費 1,165,488 【+780,533 +202.8%】 ○公債費 961,168 【▲2,637 ▲0.3%】	
	農業集落排水事業	98,698	0.4	103,686	0.4	▲ 4,988	▲ 4.8	○施設維持費 19,702 【▲5,460 ▲21.7%】 ○公債費 68,184 【▲212 ▲0.3%】	
	東根財産区	727	0.0	423	0.0	304	71.9	○支障木伐採処分業務 351 【皆増】	
	計	9,220,637	38.6	8,609,406	35.2	611,231	7.1		
企業会計	水道事業	収益的支出	1,002,510	4.2	953,323	3.9	49,187	5.2	○受水費 471,848 【+4,229 +0.9%】 ○枝野浄水場制御盤修繕 58,320 【皆増】 ○減価償却費 225,229 【▲3,667 ▲1.6%】 ○企業債利息 18,460 【▲1,228 ▲6.2%】
		資本的支出	448,454	1.9	716,051	2.9	▲ 267,597	▲ 37.4	○建設改良費 328,602 【▲244,670 ▲42.7%】 ○企業債元金償還金 119,852 【▲22,927 ▲16.1%】
	計	1,450,964	6.1	1,669,374	6.8	▲ 218,410	▲ 13.1		
合計		23,876,604	100.0	24,453,395	100.0	▲ 576,791	▲ 2.4		

平成28年度 一般会計歳入決算前年度比較表

歳入

(単位:千円、%)

区 分	平成28年度		平成27年度		比 較		摘 要 【】内の数字は平成27年度との比較
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	
1 市 税	3,349,418	24.6	3,301,953	22.4	47,465	1.4	○個人市民税 1,194,947 【+23,954 +2.0%】 ○法人市民税 193,851 【+14,944 +8.4%】 ○固定資産税 1,440,560 【▲948 ▲0.1%】
2 地 方 譲 与 税	185,157	1.4	187,155	1.3	▲1,998	▲1.1	○地方揮発油譲与税 54,083 【▲2,766 ▲4.9%】 ○自動車重量譲与税 131,074 【+768 +0.6%】
3 利 子 割 交 付 金	2,408	0.0	4,968	0.0	▲2,560	▲51.5	
4 配 当 割 交 付 金	6,919	0.1	11,138	0.1	▲4,219	▲37.9	
5 株式等譲渡所得割交付金	3,941	0.0	11,434	0.1	▲7,493	▲65.5	
6 地方消費税交付金	530,991	3.9	601,411	4.1	▲70,420	▲11.7	
7 ゴルフ場利用税交付金	4,235	0.0	4,002	0.0	233	5.8	
8 自動車取得税交付金	44,157	0.3	45,402	0.3	▲1,245	▲2.7	
9 国有提供施設等所在市町村助成交付金	13,415	0.1	11,720	0.1	1,695	14.5	
10 地方特例交付金	12,249	0.1	10,930	0.1	1,319	12.1	○減収補てん特例交付金 12,249 【+1,319 +12.1%】
11 地方交付税	4,017,916	29.5	4,277,955	29.0	▲260,039	▲6.1	○普通交付税 3,317,085 【+15,319 +0.5%】 ○特別交付税 434,374 【▲29,449 ▲6.3%】 ○震災復興特別交付税 266,457 【▲245,909 ▲48.0%】
12 交通安全対策特別交付金	4,018	0.0	4,198	0.0	▲180	▲4.3	
13 分担金及び負担金	38,334	0.3	43,621	0.3	▲5,287	▲12.1	○橋りょう整備事業負担金 24,500 【▲5,760 ▲19.0%】
14 使用料及び手数料	201,124	1.5	210,986	1.4	▲9,862	▲4.7	○保育料 75,177 【▲5,318 ▲6.6%】 ○住宅使用料 59,251 【▲5,166 ▲8.0%】
15 国庫支出金	1,488,914	10.9	1,376,188	9.4	112,726	8.2	○地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金 皆減 【▲104,491】 ○臨時福祉給付金給付事業費等補助金 157,914 【+110,694 +234.4%】 ○大規模修繕・更新事業費補助金 145,150 【皆増】
16 県支出金	734,127	5.4	883,603	6.0	▲149,476	▲16.9	○再生可能エネルギー等導入補助金 皆減 【▲146,781】 ○農地集積・集約化対策事業費補助金(農政課) 29,214 【▲47,055 ▲61.7%】 ○担い手確保・経営強化支援事業費補助金 58,064 【皆増】
17 財産収入	19,590	0.1	171,779	1.2	▲152,189	▲88.6	○ふるさと市町村圏基金出資金返還金 皆減 【▲144,000】 ○土地売却収入 1,047 【▲7,834 ▲88.2%】
18 寄附金	223,933	1.7	262,891	1.8	▲38,958	▲14.8	○ふるさと納税寄附金 86,003 【▲20,577 ▲19.3%】 ○仙南クワンセンター建設に係る地元対策事業寄附金 137,400 【▲12,762 ▲8.5%】
19 繰入金	410,324	3.0	681,552	4.6	▲271,228	▲39.8	○財政調整基金繰入金 350,000 【+50,000 +16.7%】 ○都市整備基金繰入金 43,800 【皆増】 ○文化会館建設基金繰入金 皆減 【▲360,755】
20 繰越金	360,793	2.7	238,292	1.6	122,501	51.4	○純繰越金 180,000 【▲10,000 ▲5.3%】 ○繰越財源繰越金 180,793 【+132,501 +274.4%】
21 諸収入	571,212	4.2	457,726	3.1	113,486	24.8	○(一財)自治総合センター助成金 17,300 【+15,500 +861.1%】 ○スポーツ振興くじ助成金 84,800 【皆増】 ○東京電力福島第一原発事故に係る損害賠償金 88,719 【+35,951 +68.1%】
22 市債	1,391,090	10.2	1,932,799	13.1	▲541,709	▲28.0	○市民センター整備事業充当債 10,800 【▲298,800 ▲96.5%】 ○学校給食センター整備事業充当債 345,800 【▲424,700 ▲55.1%】 ○陸上競技場整備事業充当債 119,200 【皆増】
	13,614,265	100.0	14,731,703	100.0	▲1,117,438	▲7.6	

平成28年度 一般会計歳出決算前年度比較表

(単位:千円、%)

区 分	平成28年度		平成27年度		比 較		摘 要 【】内の数字は平成27年度との比較
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	
1 議 会 費	178,723	1.3	186,661	1.3	▲ 7,938	▲ 4.3	○議員報酬・期末手当 100,260 【+5,373 +5.7%】 ○議員共済会負担金 31,230 【▲14,486 ▲31.7%】
2 総 務 費	1,965,634	14.9	2,662,837	18.8	▲ 697,203	▲ 26.2	○財政調整基金積立金 178 【▲144,290 ▲99.9%】 ○減債基金積立金 200,120 【▲160,756 ▲44.5%】 ○市民センター整備事業 10,820 【▲331,550 ▲96.8%】 ○地域消費喚起緊急支援事業費補助金 皆減 【▲35,855】 ○情報セキュリティ強化対策システム構築業務委託料 23,706 【皆増】
3 民 生 費	3,603,508	27.3	3,556,653	25.1	46,855	1.3	○臨時福祉給付金支給事業 154,035 【+107,852 +233.5%】 ○国民健康保険事業特別会計繰出金 234,490 【▲29,218 ▲11.1%】 ○児童手当 449,070 【▲16,565 ▲3.6%】 ○生活保護費 157,093 【▲8,030 ▲4.9%】
4 衛 生 費	1,111,911	8.4	1,377,491	9.7	▲ 265,580	▲ 19.3	○みやぎ県南中核病院企業団負担金 308,827 【+32,029 +11.6%】 ○仙南グリーンセンター負担金 264,874 【▲232,531 ▲46.7%】 ○角田衛生センター負担金 皆減 【▲48,113】
5 労 働 費	14,593	0.1	19,775	0.1	▲ 5,182	▲ 26.2	○高齢者地域就業促進事業委託料 皆減 【▲7,087】 ○(公社)角田市シルバー人材センター補助金 12,000 【+2,000 +20.0%】
6 農 林 業 費	644,602	4.9	611,411	4.3	33,191	5.4	○農地集積・集約化対策事業費補助金 29,214 【▲47,035 ▲61.7%】 ○県営農業農村整備事業負担金 56,168 【+38,578 +219.3%】 ○担い手確保・経営強化支援事業費補助金 58,064 【皆増】 ○江尻排水機場操作点検等業務委託料 30,201 【+16,094 +114.1%】
7 商 工 費	390,392	3.0	336,322	2.4	54,070	16.1	○企業立地奨励金 8,354 【▲14,286 ▲63.1%】 ○宮城県信用保証協会保証料補給金 16,201 【+4,404 +37.3%】 ○かくだ創業スプラウト負担金 8,826 【皆増】 ○スペースタワー・コスモハウス学習棟整備事業 18,508 【皆増】 ○賑わいの交流拠点施設整備事業 41,781 【+37,609 +901.5%】
8 土 木 費	1,999,896	15.1	1,508,347	10.6	491,549	32.6	○青木地内道路改良事業 43,475 【+42,148 +3,176.2%】 ○枝野橋補修事業 297,701 【+274,182 +1,165.8%】 ○住社橋整備事業 105,044 【▲37,901 ▲26.5%】 ○立町横田町線道路改良事業 9,994 【▲75,017 ▲88.2%】 ○陸上競技場改修事業 247,738 【皆増】
9 消 防 費	437,666	3.3	422,910	3.0	14,756	3.5	○仙南広域消費費負担金 306,774 【+10,370 +3.5%】 ○防火水槽整備事業 7,682 【+4,304 +127.4%】
10 教 育 費	1,738,156	13.2	2,191,186	15.5	▲ 453,030	▲ 20.7	○小中学校教育用コンピュータ借上料 27,361 【+13,191 +93.1%】 ○小中学校太陽光発電設備設置事業 皆減 【▲162,080】 ○学校給食センター整備事業 596,074 【▲331,294 ▲35.7%】 ○学校給食調理業務等委託料 76,887 【+21,051 +37.7%】
11 災 害 復 旧 費	94,955	0.7	193,633	1.4	▲ 98,678	▲ 51.0	○農林業施設災害復旧費 11,367 【▲48,012 ▲80.9%】 ○公共土木施設災害復旧費 83,588 【▲50,666 ▲37.7%】
12 公 債 費	1,024,967	7.8	1,107,389	7.8	▲ 82,422	▲ 7.4	○定期償還元金 921,816 【▲63,857 ▲6.5%】 ○定期償還利子 103,151 【▲18,565 ▲15.3%】
13 諸 支 出 金	0	0.0	0	0.0	0	-	
歳 出 合 計	13,205,003	100.0	14,174,615	100.0	▲ 969,612	▲ 6.8	

平成28年度 一般会計性質別歳出決算前年度比較表

(単位:千円、%)

区 分	平成28年度		平成27年度		比 較		摘 要 【】内の数字は平成27年度との比較
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	
義務的経費	5,167,019	39.1	5,282,309	37.3	▲ 115,290	▲ 2.2	
人件費	2,409,273	18.2	2,472,304	17.5	▲ 63,031	▲ 2.5	○職員給(給料・手当) 1,420,018 【▲22,933 ▲1.6%】 ○職員共済組合負担金 281,059 【▲20,456 ▲6.8%】 ○議員共済会負担金 31,230 【▲14,486 ▲31.7%】
扶助費	1,732,721	13.1	1,702,436	12.0	30,285	1.8	○臨時福祉給付金 143,910 【+103,566 +256.7%】 ○子育て世帯応援給付金 皆減 【▲17,944】 ○児童手当 449,070 【▲16,565 ▲3.6%】
公債費	1,025,025	7.8	1,107,569	7.8	▲ 82,544	▲ 7.5	○定期償還元金 921,816 【▲63,857 ▲6.5%】 ○定期償還利子 103,151 【▲18,565 ▲15.3%】 ○基金繰替運用利子 58 【▲122 ▲67.8%】
一般行政経費	5,715,635	43.3	6,312,196	44.5	▲ 596,561	▲ 9.5	
物件費	1,683,049	12.7	1,651,676	11.7	31,373	1.9	○情報セキュリティ強化対策システム構築業務委託料 23,706 【皆増】 ○小中学校教育用コンピュータ借上料 27,361 【+13,191 +93.1%】 ○学校給食調理業務等委託料 76,887 【+21,051 +37.7%】
維持補修費	191,536	1.5	156,177	1.1	35,359	22.6	○橋りょう定期点検業務委託料 25,539 【皆増】 ○河川浚渫委託料 9,019 【+7,072 +363.2%】
補助費等	2,169,528	16.4	2,487,403	17.5	▲ 317,875	▲ 12.8	○仙南地域広域行政事務組合負担金 755,801 【▲275,371 ▲26.7%】 ○みやぎ県南中核病院企業団負担金 308,827 【+32,029 +11.6%】 ○農地集積・集約化対策事業費補助金 29,214 【▲47,035 ▲61.7%】 ○地域消費喚起緊急支援事業費補助金 皆減 【▲35,855】
積立金	200,395	1.5	511,469	3.6	▲ 311,074	▲ 60.8	○財政調整基金積立金 178 【▲144,290 ▲99.9%】 ○減債基金積立金 200,120 【▲160,756 ▲44.5%】
投資及び出資金・貸付金	170,780	1.3	172,200	1.2	▲ 1,420	▲ 0.8	○高額療養費貸付金 250 【皆増】 ○上水道広域化施設整備費出資金 20,068 【▲1,698 ▲7.8%】
繰出金	1,300,347	9.9	1,333,271	9.4	▲ 32,924	▲ 2.5	○国民健康保険事業特別会計繰出金 234,490 【▲29,218 ▲11.1%】 ○介護保険特別会計繰出金 398,399 【▲4,080 ▲1.0%】 ○公共下水道事業特別会計繰出金 511,530 【+3,504 +0.7%】
投資的経費	2,322,349	17.6	2,580,110	18.2	▲ 257,761	▲ 10.0	
普通建設事業費	2,227,394	16.9	2,386,477	16.8	▲ 159,083	▲ 6.7	○枝野橋補修事業 297,701 【+274,182 +1,165.8%】 ○陸上競技場改修事業 247,738 【皆増】 ○市民センター整備事業 10,820 【▲331,550 ▲96.8%】 ○学校給食センター整備事業 596,074 【▲331,294 ▲35.7%】
災害復旧事業費	94,955	0.7	193,633	1.4	▲ 98,678	▲ 51.0	○農林業施設災害復旧費 11,367 【▲48,012 ▲80.9%】 ○公共土木施設災害復旧費 83,588 【▲50,666 ▲37.7%】
歳出合計	13,205,003	100.0	14,174,615	100.0	▲ 969,612	▲ 6.8	

平成28年度 市税決算前年度比較表

(単位:千円、%)

区 分	平成28年度		平成27年度		比 較		摘 要 【】内の数字は平成27年度との比較
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	
1 市 民 税	1,388,798	41.5	1,349,900	40.9	38,898	2.9	
(1) 個 人	1,194,947	35.7	1,170,993	35.5	23,954	2.0	○均等割 47,349 【+335 +0.7%】 ○所得割 1,147,598 【+23,619 +2.1%】 ※うち退職所得に係る所得割 39,083【+25,828】
(2) 法 人	193,851	5.8	178,907	5.4	14,944	8.4	○均等割 68,366 【+506 +0.7%】 ○法人税割 125,485 【+14,438 +13.0%】
2 固 定 資 産 税	1,440,560	43.0	1,441,508	43.6	▲ 948	▲ 0.1	
(1) 土 地	459,215	13.7	456,689	13.8	2,526	0.6	
(2) 家 屋	676,165	20.2	663,212	20.1	12,953	2.0	○新築家屋の増
(3) 償 却 資 産	304,223	9.1	320,650	9.7	▲ 16,427	▲ 5.1	○課税対象設備投資の減
(4) 交 付 金	957	0.0	957	0.0	0	0.0	
3 軽 自 動 車 税	100,442	3.0	84,287	2.6	16,155	19.2	○税率改正等による増
4 市 た ば こ 税	251,278	7.5	261,448	7.9	▲ 10,170	▲ 3.9	○販売本数の減
5 都 市 計 画 税	168,340	5.0	164,810	5.0	3,530	2.1	○土地 73,633 【+548 +0.7%】 ○家屋 94,707 【+2,982 +3.3%】
合 計	3,349,418	100.0	3,301,953	100.0	47,465	1.4	

平成28年度 都市計画税充当説明資料

(単位:千円)

区 分	一般会計 歳出科目	決算額	財 源 内 訳				一般財源の うち都市計 画税充当額 ②	その他一般 財源充当額 ①-②
			国県支出金	地方債	その他	一般財源 ①		
街 路	-					0	/	/
公 園	-					0		
下水道 (公共下水道事業特別会計 繰出金のうち建設費充当額)	-					0		
都市計画事業	/	0	0	0	0	0		
土地区画整理事業	-					0		
街 路	-					0		
公 園	12-1-1 12-1-2	21,318				21,318		
下水道 (公共下水道事業特別会計 繰出金のうち公債費充当額)	8-5-1	499,193				499,193		
土地区画整理事業	12-1-1 12-1-2	7,538				7,538		
過去の都市計画事業等に 係る地方債の元利償還費	/	528,049	0	0	0	528,049		
合 計	/	528,049	0	0	0	528,049	168,340	359,709

※平成28年度は都市計画事業及び土地区画整理事業はなかったので、都市計画税は過去に実施した公園整備事業、下水道事業、土地区画整理事業の公債費(地方債の元利償還金)に充てられている。

地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費

(歳入) 地方消費税交付金（社会保障財源化分） 219,677 千円

(歳出) 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費 3,517,179 千円

【社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費】

(単位：千円)

事業	平成28年度 決算額	財源内訳				
		特定財源			一般財源	
		国県支出金	地方債	その他	社会保障財源化分の 地方消費税交付金	その他
社会福祉	2,031,935	1,039,397		135,822	88,132	768,584
社会保険	1,022,856	196,497			85,009	741,350
保健衛生	462,388	9,374		642	46,536	405,836
合計	3,517,179	1,245,268		136,464	219,677	1,915,770

※1 社会保障財源化分の地方消費税交付金は、社会保障4経費その他社会保障施策（社会福祉、社会保険及び保健衛生に関する施策をいう。）に要する経費に充てるものとされている。

(注) 「社会保障4経費」…制度として確立された年金、医療及び介護の社会保障給付並びに少子化に対処するための施策に要する経費

※2 事業の「社会福祉」は障害者福祉事業、児童福祉事業など。「社会保険」は国民健康保険事業、介護保険事業など。「保健衛生」は地域医療対策事業、感染症予防事業など。

※3 「社会保障財源化分の地方消費税交付金」の合計額は、地方消費税交付金の決算額530,991千円のうち社会保障財源化分219,677千円を計上。
「社会福祉」「社会保険」「保健衛生」の「社会保障財源化分の地方消費税交付金」は、「社会保障財源化分の地方消費税交付金合計額」を一般財源額である分。

平成28年度 地方交付税の概要

1 普通交付税

(単位：千円、%)

区分		平成28年度	平成27年度	増減		増減理由等
				増減額	増減率	
基準財政需要額	個別算定経費（(b)～(d)を除く）(a)	5,208,579	5,254,547	▲ 45,968	▲ 0.9	社会福祉費▲38,046、道路橋りょう費▲15,668
	地域経済・雇用対策費 (b)	42,161	80,061	▲ 37,900	▲ 47.3	
	地域の元気創造事業費 (c)	94,721	104,967	▲ 10,246	▲ 9.8	
	人口減少等特別対策事業費 (d)	163,428	163,968	▲ 540	▲ 0.3	
	公債費 (e)	550,364	517,772	32,592	6.3	臨時財政対策債償還費30,404
	包括算定経費 (f)	913,029	942,697	▲ 29,668	▲ 3.1	
	小計（(a)～(f)の合計）(g)	6,972,282	7,064,012	▲ 91,730	▲ 1.3	
	臨時財政対策債振替額 (h)	441,490	488,699	▲ 47,209	▲ 9.7	
	錯誤措置額 (i)	▲ 2,994	0			
	合計（(g)－(h)＋(i)）①	6,527,798	6,575,313	▲ 47,515	▲ 0.7	
基準財政収入額	基準財政収入額 (j)	3,186,256	3,273,547	▲ 87,291	▲ 2.7	市町村民税▲60,763
	錯誤措置額 (k)	19,087	0			
	合計（(j)＋(k)）②	3,205,343	3,273,547	▲ 68,204	▲ 2.1	
交付基準額 ③（=①－②）		3,322,455	3,301,766	20,689	0.6	
調整額 ④		▲ 5,370	0			本算定時の調整額（H27：▲7,469千円）は追加交付により復活
普通交付税の決定額 ⑤（=③＋④）		3,317,085	3,301,766	15,319	0.5	

2 特別交付税

(単位：千円、%)

区 分		平成28年度	平成27年度	増減		平成28年度の算入内容	
				増減額	増減率		
通常分 ⑥		434,374	463,823	▲ 29,449	▲ 6.3		
震災復興分 ⑦		266,457	512,366	▲ 245,909	▲ 48.0		
震災復興分	災害復旧事業	182,946	634,481	▲ 451,535	▲ 71.2	仙南クリーンセンター整備事業負担金	
	原発事故関係	風評被害対策等	2,580	2,900	▲ 320	▲ 11.0	空間放射線量測定、農産物等放射性物質検査
		子どもの生活支援等	161	281	▲ 120	▲ 42.7	学校給食及び保育所給食の放射能測定検査
	地方税法の改正等に伴う地方税の減収額		5,888	27,483	▲ 21,595	▲ 78.6	市民税（個人・法人）、固定資産税、都市計画税、自動車取得税交付金
	復興特区における課税免除		147,521	87,518	60,003	68.6	固定資産税（償却資産、家屋）
	条例による地方税等の減免額		221	527	▲ 306	▲ 58.1	市営住宅の目的外使用料（応急仮設住宅としての入居分）
	過年度分過大・過少算定額		▲ 72,860	▲ 240,824			過年度に算定対象となった事業が終了し、事業費が確定したことによる精算分
合計 ⑧（=⑥＋⑦）		700,831	976,189	▲ 275,358	▲ 28.2		

3 地方交付税の総額

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度	平成27年度	増減	
			増減額	増減率
地方交付税（=⑤＋⑧）	4,017,916	4,277,955	▲ 260,039	▲ 6.1

平成28年度 各種基金の状況

(単位：千円)

基金名	平成27年度末 現在高	平成28年度中の増減額					平成28年度末 現在高	平成29年度中の増減見込額					平成29年度末 現在高見込額
		一般財源等	利子	積立額	取崩額	前年度決算 剰余金処分 による積立		一般財源等	利子	積立予定額	取崩予定額	前年度決算 剰余金処分 による積立	
財政調整基金	1,979,397		178	178	350,000	196,295	1,825,870		450	450	487,668	184,345	1,522,997
減債基金	481,435	200,000	120	200,120			681,555		88	88			681,643
その他特定目的基金	454,073		97	97	60,317		393,853		121	121	19,602		374,372
明日を拓く人材育成基金	98,465		9	9	3,820		94,654		19	19	5,000		89,673
震災復興基金	13,413		1	1	5,017		8,397		10	10	7,902		505
長寿社会対策基金	7,670		2	2	1,500		6,172		10	10	1,500		4,682
21世紀の田園文化創造基金	7,864		2	2			7,866		10	10			7,876
農業振興基金	26,718		7	7	80		26,645		10	10	400		26,255
都市整備基金	240,625		61	61	43,800		196,886		50	50			196,936
スポーツ振興基金	59,318		15	15	6,100		53,233		12	12	4,800		48,445
合 計	2,914,905	200,000	395	200,395	410,317	196,295	2,901,278		659	659	507,270	184,345	2,579,012

基金名	平成27年度末 現在高	平成28年度中の増減額					平成28年度末 現在高	平成29年度中の増減見込額					平成29年度末 現在高見込額
		一般財源等	利子	積立額	取崩額	前年度決算 剰余金処分 による積立		一般財源等	利子	積立予定額	取崩予定額	前年度決算 剰余金処分 による積立	
国民健康保険事業財政調整基金	539,663		240	240		89,054	628,957		220	220	269,823	23,863	383,217
介護保険事業財政調整基金	188,986		61	61		32,371	221,418		50	50	17,094	66,843	271,217
東根財産区財産造成基金	5,796		2	2	569		5,229		10	10	449		4,790

※ 定額運用基金は除く。

※ 平成29年度の積立予定額及び取崩予定額は、9月補正後の見込額。

東日本大震災に係る災害復旧費等の決算状況

(単位：千円)

●一般会計

事業区分	事業名	総計 (イ+ロ+ハ+ニ)	平成22年度から平成27年度まで						平成28年度						平成29年度				
			決算額 (イ)	財源内訳					歳出科目	決算額 (ロ)	財源内訳					平成28年度からの繰越額 (ハ)	当初予算額 (ニ)		
				国支	県金	地方債	その他	一般財源			国支	県金	地方債	その他	一般財源				
								震災復興特別交付税							一般財源			震災復興特別交付税	一般財源
災害復旧	農業用施設災害復旧事業	92,100	92,100	55,254			17,624	19,222	-	0									
	林業用施設災害復旧事業	10,733	10,733	4,274			2,679	3,780	-	0									
	公共土木施設災害復旧事業	1,069,970	1,069,970	690,758		29,202	216,677	133,333	-	0									
	民生施設災害復旧事業	1,674	1,674				1,582	92	-	0									
	保健衛生施設災害復旧事業	2,055	2,055	468			1,578	9	-	0									
	公立学校施設災害復旧事業	58,479	58,479	42,711			9,328	6,440	-	0									
	公立社会教育施設災害復旧事業 (市民センター解体撤去事業を除く)	180,624	180,624	85,610			47,496	47,518	-	0									
	その他公共施設・公用施設災害復旧事業	75,929	75,929				67,452	8,477	-	0									
小計(Ⅰ)	1,491,564	1,491,564	879,075	0	29,202	364,416	218,871		0	0	0	0	0	0	0	0			
他団体への補助金	宮城県市町村自治振興センター負担金(東北自治総合研修センター災害復旧事業分)	123	123				123		-	0									
	阿武隈急行災害復旧費補助金	35,266	35,266			24,485	10,781		-	0									
	仙南地域広域行政事務組合負担金(あぶくま斎苑災害復旧事業分)	3,699	3,699				3,699		-	0									
	仙南地域広域行政事務組合負担金(消防費負担金のうち消防施設災害復旧事業分)	61,071	61,071				55,563	5,508		-	0								
	宮城県市町村非常勤消防団員補償報償組合負担金(東日本大震災に係る追加費用分)	15,960	15,960					15,960		-	0								
小計(Ⅱ)	116,119	116,119	0	0	24,485	70,166	21,468		0	0	0	0	0	0	0	0			
繰出金	上水道施設災害復旧費補助金	22,263	22,263				2,212	20,051		-	0								
	農業集落排水事業特別会計繰出金(災害復旧事業費分繰出金)	41,220	41,220				25,459	15,761		-	0								
	公共下水道事業特別会計繰出金(災害復旧事業費分繰出金)	658,691	658,691				390,060	268,631		-	0								
	小計(Ⅲ)	722,174	722,174	0	0	0	417,731	304,443		0	0	0	0	0	0	0	0		
放射線対策	農作物放射性物質吸収低減対策事業	227,708	226,563	38,680			67,616	120,267	6-1-3	1,145	64				(1,081) 0				
	平成23年度原発事故農畜産物被害対策つなぎ資金利子補給金	75	75					75		-	0								
	放射線対策事業	494,314	485,700	372,684		82	76,916	36,018	9-1-6	4,701	2,298		10	2,580	▲187	3,913			
小計(Ⅳ)	722,097	712,338	411,364	0	82	144,532	156,360		5,846	2,362	0	10	2,580	(1,081) ▲187	0	3,913			
撤がれ去き	災害等廃棄物処理事業等	118,335	118,335	94,837			20,739	2,759		-	0								
	公立社会教育施設災害復旧事業(市民センター解体撤去事業)	61,328	61,328	43,496			13,847	3,985		-	0								
小計(Ⅴ)	179,663	179,663	138,333	0	0	34,586	6,744		0	0	0	0	0	0	0	0			
被そ 災の 者他	東日本大震災記録誌作製業務委託料	853	853			853				-	0								
	定任促進、角田・いらっしゅいプラン推進事業補助金(被災者支援分)	37,500	35,000			22,250		12,750	2-1-10	2,500			(2,500) 0						
	地域づくり総合交付金(自主防災組織訓練経費等)	1,863	664			664			2-1-10	494			494				705		
	災害救助事業(応急仮設住宅改修費、災害見舞金分、宅地災害復旧事業補助金等)	207,701	207,701	113,050		36,438		58,213		-	0								
その他	農地・水保全管理支払交付金(災害復旧分)	1,404	1,404				1,404			-	0								

平成28年度 各種会計地方債の状況

(単位：千円)

会計区分	地方債区分	平成27年度末 現在高	平成28年度中増減額		平成28年度末 現在高	平成29年度中増減見込額 (平成28年度繰越分含む)(9月補正後見込)		平成29年度末 現在高見込額	
			起債額	元金償還額		起債見込額	元金償還見込額		
一般会計	1. 普通債	(74,490) 7,780,661	917,400	(19,459) 540,931	(55,031) 8,157,130	1,118,500	(20,331) 457,016	(34,700) 8,818,614	
	2. 災害復旧債	158,550	32,200	29,184	161,566		20,146	141,420	
	3. 減税補てん債	193,662		34,256	159,406		34,746	124,660	
	4. 税収補てん債	29,786		14,745	15,041		15,041		
	5. 臨時財政対策債	5,323,845	441,490	302,700	5,462,635	480,000	335,664	5,606,971	
	小 計	(74,490) 13,486,504	1,391,090	(19,459) 921,816	(55,031) 13,955,778	1,598,500	(20,331) 862,613	(34,700) 14,691,665	
特別会計	公共下水道事業	1. 公共下水道事業債	(715,867) 6,606,017	618,100	(94,979) 506,701	(620,888) 6,717,416	337,300	(99,253) 509,074	(521,635) 6,545,642
		2. 流域下水道事業債	(67,008) 329,162	7,900	(16,579) 42,788	(50,429) 294,274	11,900	(17,368) 38,417	(33,061) 267,757
		3. 災害復旧債	86,500		1,123	85,377		1,286	84,091
		4. 資本費平準化債	2,548,809	303,000	168,865	2,682,944	272,800	174,687	2,781,057
		5. 下水道事業特例債	596,280	63,500	28,786	630,994	63,500	32,818	661,676
		6. 高資本費対策借換債	117,663		39,175	78,488		40,103	38,385
	小 計	(782,875) 10,284,431	992,500	(111,558) 787,438	(671,317) 10,489,493	685,500	(116,621) 796,385	(554,696) 10,378,608	
	農業集落排水事業	1. 農業集落排水事業債	604,813	200	40,030	564,983	1,400	40,864	525,519
		2. 災害復旧債	3,900			3,900			3,900
		3. 資本費平準化債	175,565	24,300	14,982	184,883	23,500	14,875	193,508
小 計		784,278	24,500	55,012	753,766	24,900	55,739	722,927	
企業会計	水道事業	(42,193) 1,119,837		(13,396) 119,852	(28,797) 999,985		(14,054) 98,436	(14,743) 901,549	
合 計		(899,558) 25,675,050	2,408,090	(144,413) 1,884,118	(755,145) 26,199,022	2,308,900	(151,006) 1,813,173	(604,139) 26,694,749	

※ 貸付利率4.0%以上の地方債現在高は、()で内書きしています。

平成28年度 健全化判断比率及び資金不足比率について

1. 健全化判断比率 [財政の早期健全化・再生に関する判断比率]

○早期健全化基準を超える場合：自主的な改善努力による財政健全化（財政健全化計画の策定（議会の議決）、外部監査の義務付け）

○財政再生基準を超える場合：国等の関与による確実な再生（財政再生計画の策定（議会の議決）、外部監査の義務付け、地方債の起債の制限）

	説 明	平成28年度決算に基づく比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	「一般会計等」を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率	－（－）	13.81%	20.00%
連結実質赤字比率	「全会計」を対象とした実質赤字（又は資金の不足額）の標準財政規模に対する比率	－（－）	18.81%	30.00%
実質公債費比率	「一般会計等」が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率	7.0%（8.0%）	25.0%	35.0%
将来負担比率	「一般会計等」が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率	82.9%（76.9%）	350.0%	－

※「一般会計等」…角田市の場合は一般会計のみ対象、「全会計」……角田市の場合は東根財産区特別会計を除く

※（ ）は平成27年度決算に基づく比率

2. 資金不足比率 [公営企業の経営健全化に関する判断比率]

○経営健全化基準を超える場合：経営健全化計画の策定（議会の議決）、外部監査の義務付け

	説 明	会計区分	平成28年度決算に基づく比率	経営健全化基準
資金不足比率	公営企業ごとの資金の不足額の事業の規模に対する比率	水道事業会計	－（－）	20.0%
		公共下水道事業特別会計	－（－）	
		農業集落排水事業特別会計	－（－）	

※（ ）は平成27年度決算に基づく比率

健全化判断比率等の概要について

$$\text{実質赤字比率} = \frac{\text{一般会計等の実質赤字額}}{\text{標準財政規模}}$$

○ 一般会計等を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率（平成 28 年度決算では実質赤字額はなし）

・実質赤字額 = 繰上充用額 + (支払繰延額 + 事業繰越額)

繰上充用額：歳入不足のため、翌年度歳入を繰り上げて充用した額（なし）

支払繰延額：実質上歳入不足のため、支払を翌年度に繰り延べた額（なし）

事業繰越額：実質上歳入不足のため、事業を繰り越した額（なし）

・標準財政規模（標準的な状態で通常収入されると見込まれる経常一般財源の額）

= 標準税収入額等（4,004,716 千円）+ 普通交付税（3,317,085 千円）+ 臨時財政対策債発行可能額（441,490 千円）

= 7,763,291 千円

$$\text{連結実質赤字比率} = \frac{\text{連結実質赤字額} \{ (A+B) - (C+D) \}}{\text{標準財政規模}}$$

○ 全会計を対象とした実質赤字額（又は資金の不足額）の標準財政規模に対する比率

（平成 28 年度決算では実質赤字額又は資金の不足額を生じた会計はなし）

A：一般会計及び公営企業（地方公営企業法適用企業・非適用企業）以外の特別会計のうち、実質赤字を生じた会計の実質赤字の合計額（なし）

B：公営企業の特別会計のうち、資金の不足額を生じた会計の資金の不足額の合計額（なし）

C：一般会計及び公営企業以外の特別会計のうち、実質黒字を生じた会計の実質黒字の合計額（552,911 千円）

D：公営企業の特別会計のうち、資金の剰余額を生じた会計の資金の剰余額の合計額（979,168 千円）

$$\text{実質公債費比率} = \frac{(\text{地方債の元利償還金} + \text{準元利償還金}) - (\text{特定財源} + \text{元利償還金} \cdot \text{準元利償還金に係る基準財政需要額算入額})}{\text{標準財政規模} - (\text{元利償還金} \cdot \text{準元利償還金に係る基準財政需要額算入額})} \quad \text{の3カ年平均}$$

○ 一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率

・ 地方債の元利償還金：1,024,967千円

・ 準元利償還金（①～⑤の合計額）：687,396千円

① 満期一括償還地方債について、償還期間を30年とする元金均等年賦償還をした場合の1年当たりの元金償還金相当額（なし）

② 一般会計等から一般会計等以外の特別会計への繰出金のうち公営企業債の償還に充てたと認められるもの（544,788千円）

③ 組合・地方開発事業団（組合等）への負担金・補助金のうち、組合等が起こした地方債の償還の財源に充てたと認められるもの（142,460千円）

④ 債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるもの（148千円）

⑤ 一時借入金の利子（なし）

・ 特定財源（住宅使用料、都市計画税等）：172,551千円

・ 元利償還金・準元利償還金に係る基準財政需要額算入額：1,107,931千円

・ 標準財政規模：7,763,291千円

※ 平成28年度の単年度の実質公債費比率は、上記の算式により6.48922%になるが、平成26、27年度の単年度の比率はそれぞれ7.37637%、7.38006%となっているので、3カ年平均は7.0%になる。

$$\text{将来負担比率} = \frac{\text{将来負担額} - (\text{充当可能基金額} + \text{特定財源見込額} + \text{地方債現在高等に係る基準財政需要額算入見込額})}{\text{標準財政規模} - (\text{元利償還金} \cdot \text{準元利償還金に係る基準財政需要額算入額})}$$

○ 一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率

・ 将来負担額 (①～⑧の合計額) : 27,473,180 千円

① 一般会計等の地方債現在高 (13,955,778 千円)

② 債務負担行為に基づく支出予定額 (地方財政法第5条各号の経費等に係るもの) (なし)

③ 一般会計等以外の会計の地方債の元金償還に充てる一般会計等からの繰出見込額 (9,508,926 千円)

④ 当該団体が加入する組合等の地方債の元金償還に充てる当該団体からの負担等見込額 (1,978,762 千円)

⑤ 退職手当支給予定額 (全職員に対する期末要支給額) のうち、一般会計等の負担見込額 (2,029,714 千円)

⑥ 地方公共団体が設立した一定の法人の負債の額、その者のために債務を負担している場合の当該債務の額のうち、当該法人等の財務・経営状況を勘案した一般会計等の負担見込額及び公的信用保証に係る損失補償見込額 (なし)

⑦ 連結実質赤字額 (なし)

⑧ 組合等の連結実質赤字額相当額のうち一般会計等の負担見込額 (なし)

・ 充当可能基金額 : 3,942,461 千円

・ 特定財源見込額 (住宅使用料、都市計画税等) : 2,734,657 千円

・ 地方債現在高等に係る基準財政需要額算入見込額 : 15,273,346 千円

・ 標準財政規模 : 7,763,291 千円

・ 元利償還金・準元利償還金に係る基準財政需要額算入額 : 1,107,931 千円

$$\text{資金不足比率} = \frac{\text{資金の不足額}}{\text{事業の規模}}$$

○ 公営企業ごとの資金の不足額の事業の規模に対する比率

(平成28年度決算では、いずれの会計も資金の不足額はなし)

資金の不足額 : 一般会計等の実質赤字に相当するものとして公営企業会計ごとに算定した額 (なし)

事業の規模 : 料金収入など主たる営業活動から生じる収益等に相当する額

水道事業会計 (853,601 千円) 公共下水道事業特別会計 (293,853 千円) 農業集落排水事業特別会計 (16,126 千円)

健全化判断比率及び資金不足比率に関する会計区分等

一般会計等	一般会計 ○		実質赤字比率	↑	↑	↑	↑
	一般会計等に属する特別会計	公債管理 母子寡婦福祉資金貸付					
公営事業会計	一般会計等以外の特別会計のうち公営企業に係る特別会計以外の特別会計		国民健康保険 ○	駐車場	↑	↑	↑
			介護保険 ○	交通災害共済			
			後期高齢者医療 ○	公営競技			
			農業共済	公立大学付属病院			
			老人保健医療	有料道路			
			介護サービス				
公営企業会計	公営企業に係る会計 (地公企法を適用する事業又は地財令第46条の事業)	水道事業 ○	病院	資金不足比率 (会計ごとに算定)	↑	↑	↑
		簡易水道	市場				
		工業用水道	と畜場				
		交通	宅地造成				
		電気 ○	下水道(農集排含む)				
		ガス	観光施設				
		港湾整備	その他法適用事業				
一部事務組合・広域連合		宮城県市町村職員退職手当組合 ○	宮城県後期高齢者医療広域連合 ○	↑	↑	↑	
		仙南地域広域行政事務組合 ○	宮城県市町村非常勤消防団員補償報償組合 ○				
		宮城県市町村自治振興センター ○	みやぎ県南中核病院企業団 ○				
地方公社・第三セクター等		角田市土地開発公社 ○		↑	↑	↑	

※○は、角田市の健全化判断比率及び資金不足比率に関する会計区分等です。

平成 28 年度 普通会計決算状況分析主要指標

角田市における主要指標の推移(10カ年)

単位:%(財政力指数を除く)

項目 年度	財政力 指 数	実質収支 比 率	経常一般 財源比率	経常収支 比 率	義務的経費 比 率	投資的経費 比 率	財 調 現在高比率	積立金 現在高比率	地 方 債 現在高比率	実質赤字 比 率	連結実質 赤字比率	実質公債費 比 率	将来負担 比 率
平成 19 年度	0.53	3.9	97.1	95.1	44.7	11.0	19.5	30.4	143.8	-	-	12.5	147.6
平成 20 年度	0.54	4.0	94.8	94.0	43.1	16.5	18.2	28.2	144.6	-	-	11.6	107.2
平成 21 年度	0.52	2.9	94.7	91.6	41.7	9.5	20.3	30.0	138.7	-	-	10.7	83.8
平成 22 年度	0.48	5.7	93.4	87.9	43.1	16.1	21.0	31.5	131.0	-	-	10.9	68.1
平成 23 年度	0.46	5.1	94.9	91.6	38.7	17.3	21.9	33.6	134.1	-	-	10.9	67.7
平成 24 年度	0.44	5.7	96.5	93.2	40.8	15.6	24.5	37.2	133.9	-	-	11.4	66.8
平成 25 年度	0.46	7.2	92.0	93.0	40.2	17.2	27.2	40.7	136.2	-	-	11.2	70.9
平成 26 年度	0.48	5.1	90.6	97.8	35.6	26.8	24.5	36.5	159.5	-	-	9.8	72.9
平成 27 年度	0.50	4.8	92.9	97.5	36.5	18.2	25.0	36.9	170.5	-	-	8.0	76.9
平成 28 年度	0.50	4.7	94.5	96.9	43.4	17.4	23.5	37.4	179.8	-	-	7.0	82.9

※ 実質赤字比率及び連結実質赤字比率は、いずれも赤字でないことから「-」と表記しています。

～普通会計決算状況分析主要指標の見方～

1. 財政力指数……基準財政収入額／基準財政需要額で表され、この数値が1に近く、あるいは超えるほど財政力が強いとみることができる。3カ年平均の数値。

2. 実質収支比率……標準財政規模に対する実質収支の割合である。通常この比率は3～5％程度が望ましいとされている。

$$\text{(算式)} \quad (\text{実質収支額} / \text{標準財政規模}) \times 100$$

3. 経常一般財源比率……毎年度経常的に収入され、かつ自由にその用途を決定することのできる財源の標準財政規模に対する割合である。この比率が高いほど財政運営は弾力的であるといえる。

$$\text{(算式)} \quad (\text{経常一般財源収入額} / \text{標準財政規模}) \times 100$$

4. 経常収支比率……財政構造の弾力性をみるうえで最も重要な比率であり、人件費、扶助費、公債費等のように容易に縮減することのできない経常的経費に、市税、普通交付税等を中心とする経常的な一般財源がどの程度充当されているかを測定しようとするものである。

$$\text{(算式)} \quad (\text{歳出総額のうち経常的経費に充当した一般財源} / \text{歳入総額のうち広義の経常的一般財源}) \times 100$$

5. 義務的経費比率……歳出総額に対する義務的経費の割合である。

$$\text{(算式)} \quad (\text{人件費} + \text{扶助費} + \text{公債費}) / \text{歳出総額} \times 100$$

6. 投資的経費比率……歳出総額に対する投資的経費の割合である。

$$\text{(算式)} \quad (\text{普通建設事業費} + \text{災害復旧事業費} + \text{失業対策事業費}) / \text{歳出総額} \times 100$$

7. 財調現在高比率・積立金現在高比率……標準財政規模に対する財政調整基金(積立金現在高比率:財政調整基金+減債基金+特定目的基金)現在高の割合である。この比率が高いほど将来に対する蓄えが大であるといえる。

$$\text{(算式)} \quad (\text{財政調整基金年度末現在高} / \text{標準財政規模}) \times 100$$

$$(\text{積立金年度末現在高} / \text{標準財政規模}) \times 100$$

8. 地方債現在高比率……標準財政規模に対する地方債現在高の割合である。

$$\text{(算式)} \quad (\text{地方債年度末現在高} / \text{標準財政規模}) \times 100$$

9. 実質赤字・連結実質赤字比率……一般会計等(連結実質赤字比率:特別会計等の全会計を含む)を対象とした実質赤字(連結実質赤字比率:実質赤字又は資金不足額)の標準財政規模に対する比率。

10. 実質公債費比率……一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率で、3カ年平均の数値。(以前の地方債発行の指標であった「起債制限比率」から、平成18年度より下水道など公営企業債の返済に充てられた繰出金なども債務として算定する。地方債協議(届出)制度の下、この比率が18％以上になると、地方債の発行に際し許可が必要となる。)

11. 将来負担比率……一般会計等において、今後、将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する割合である。

《注》 標準税収入額等……(基準財政収入額－地方譲与税－交通安全対策特別交付金－市民税所得割における税源移譲相当額の25％－地方消費税交付金のうち引上げ分の25％)×100／75＋地方譲与税＋交通安全対策特別交付金

【H28:4,004,716千円】

標準財政規模……その地方公共団体の標準的な状態で通常収入されるであろう経常的一般財源の規模をいう。(標準税収入額等＋普通交付税額＋臨時財政対策債発行可能額)

【H28:7,763,291千円】